

MONTHLY LETTER GOVERNOR'S

2025-26年度 国際ロータリー第2730地区

2026

1

vol.07

2025-26年度 メッセージ

UNITE
FOR
GOOD

よいことの
ために
手をとりあおう

今山大師像

2025-26年度

ガバナー月信 ～今月の見どころ～

- ガバナー公式訪問
- 地区補助金事業報告
- 日本ロータリー学友会全国総会報告
- クラブ活動報告 etc

Rotary
District 2730



2025-26年度 国際ロータリー第2730地区

西本幸則ガバナー事務所

〒885-0072 宮崎県都城市上町8-9 メインホテル4F
TEL:0986-36-6130 FAX:0986-36-6131 Email:g-office@ri2730.org



▲ガバナー月信は
こちらから

ガバナー月信 1月号

Contents

—目次—

1P	目次 基本理念 ロータリーの目的
2P	ガバナーメッセージ
3P	ガバナー公式訪問
7P	地区補助金事業報告
9P	日本ロータリー学友会全国総会報告
12P	クラブ活動報告
13P	社会奉仕委員会便り
15P	ハイライトよねやま
17P	寄付金傾向
18P	会員数動向

ロータリーの目的

2012年(平成24)日本語訳を綱領から目的に改定 条文の訳も改訂

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

ロータリーとは 基本理念

奉仕の理想 『Ideal of Service』

第一標語

超私の奉仕 『Service above Self』

第二標語

最もよく奉仕する者、 最も多く報いられる 『One profits most who serves best』

4つのテスト The Four-Way Test

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ガバナーメッセージ

ガバナーメッセージ

2025-26年度 国際ロータリー第2730地区

ガバナー **西本 幸則**

NISHIMOTO YUKINORI
(延岡中央ロータリークラブ)



国際ロータリー第2730地区会員の皆様、
新年あけましておめでとうございます。

希望に満ちた新たな年を迎えられた事と
存じ、心よりお慶び申し上げます。

昨年7月よりご協力を頂き、誠にありがとうございます。
各クラブの公式訪問では、心温
まる歓迎をして頂き、また地区大会におきま
しても、大盛況のもとに終了しましたことは
大変ありがたく感謝しております。また、退会
防止を心がけ、会員増強に繋げて居心地の
良いクラブを作りましょう。どうか、後半もご
協力の程よろしくお願い申し上げます。

さて、第54回ロータリー研究会が昨年11月
17日～20日にパシフィコ横浜で開催され、

当地区より13人の参加を頂き、フランチエ
スコ・アレッツォ国際ロータリー会長並びに、
ホルガー・クナーク財団管理委員長とお会い
し、基調講演にて「UNITE FOR GOOD」
「よいことのために手を取りあおう」、の講話
を聞き感動いたしました。そして、なおさら退
会防止の重要性を確認できました。

1月の月間テーマは「職業奉仕月間」です
ので、月信に記載されています、ロータリーの
目的の第2事項「職業上の高い倫理基準を保
ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識
し、社会に奉仕する機会としてロータリアン
各自の職業を高潔なものにすること」を改め
て認識していきましょう。

五大奉仕部門の奉仕の第二部門である職
業奉仕は、事業及び専門職務の道徳的水準
を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべ
きであるという認識を深め、あらゆる職業に
携わる中で奉仕の理念を実践していくという
目的を持つものです。会員の役割には、ロー
タリーの理念に従って自分自身を律し、事業
を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社
会の問題やニーズに役立てるために、クラブ
が開発したプロジェクトに応えることが含ま
れます。

私は公式訪問の会長幹事の懇談会にて
「ロータリーとは」を理解して頂き、特に職業
人としてのロータリアンの心構えの「四つの
テスト」を例会で唱和する事と、その内容の理
解をお願いしました。また、クラブ内で相互扶
助を積極的に進めて下さいと、そして居心地
の良いクラブになるようにと、例会の進め方
について先ず初めに、例会出席へのお礼～点
鐘～国歌斉唱～ロータリーソングの斉唱～
四つのテストの唱和～握手をして頂くようお
願いしました。私のガバナー後半も、是非会
員の皆様と共にこの地区の為に役に立ちた
いと思っています。そして、ロータリーライフ
を楽しみましょう。

2730ジャパンカレントロータリーEクラブ

公式訪問日
9月7日

同行者

坂下元信 ガバナー補佐
大久保次郎 地区幹事



今年度は、今までのRI会長テーマがメッセージへ変わり、クラブが主体的に動き、楽しみながら活動していき、会員が財産であり、西本ガバナーメッセージ「会員の居心地のよいクラブ」をつくるのが会員増強やロータリーの発展につながる、という貴重なガバナーアドレスいただ

きました。職業奉仕というロータリーの基本理念を念頭に、自分や隣人がそして、社会が少しでも良くなるように、会長として会員の居心地が良くなるように1mmでも前に精進していきたいと思います。

都城ロータリークラブ

公式訪問日
9月19日

坂下元信 ガバナー補佐
岩佐純一 地区筆頭副幹事



西本ガバナーには、前日のガバナーを囲んでの歓迎会からご参加を頂き、懇親を深めさせて頂きました。また、公式訪問当日も全く飾らないお人柄が、当クラブ会員すべてに伝わり、会員全員との握手に始まり4つのテストの唱和とその重要性をお話下さいました。その後のアド

レス、「居心地のよいクラブについて」の意見交換会でも、ガバナーの熱意が会場全体に伝わり、ロータリーの神髄が感じられる時間となりたいへん有意義でした。

高鍋ロータリークラブ

公式訪問日
9月11日

同行者

藤堂孝一 ガバナー補佐
大久保次郎 地区幹事



西本ガバナー・藤堂ガバナー補佐・大久保地区幹事をお迎えしての高鍋ロータリークラブの公式訪問、有難うございました。

西本ガバナーの温かくザックバランな面持ちが、より一層ロータリーを親しみやすいものにして下さいました。「居心地の良いクラブとは」正に西本ガバナーが居て下さるだけで、2730地区は居心地が良くなる。RC会長自身がその雰囲気をつくり、行動をとっていくのだと思いました。このように一方的ではなく、会員の意見を取り入れながらの「居心地の良いクラブとは」は、今回、高鍋ロータリークラブに

より一層の活力を与えていただきました。

握手から始まり、会員皆さんに笑顔が溢れ、和やかな雰囲気の中でのガバナー公式訪問は初めてでした。この雰囲気を壊さぬよう高鍋ロータリークラブでは、「4つのテスト唱和」「会員同士の握手」を新たに取り入れていきます。

今回のガバナー公式訪問で100%出席を達成出来たことを嬉しく思います。

有難うございました。

日向ロータリークラブ

公式訪問日
9月29日

同行者

佐藤信博 ガバナー補佐
大久保次郎 地区幹事
馬原弘企 (延岡中央RC)



西本幸則ガバナー様はじめ、佐藤博信ガバナー補佐様、大久保次郎地区幹事様、当クラブにお越し下さりまして、誠にありがとうございました。

当クラブの本年度のテーマは、『辛い一年より、やって良かった一年に』を掲げております。

会員減少の歯止め、そして会員増強を図っていくうえでも、まずは会員同士の親睦こそが第一であると考えております。「居心地の良いクラブ」とは、会員同士のベクトルが揃っているクラブではないかと感じており、そのベクトルが揃い、さらに大きな力となって同じ方向を向くことが出来れば、奉仕の精神にも統一感が生まれ、クラブ全体の活力につながると信じております。

小職は現在、各クラブを訪問させて頂いておりますが、訪問する先々で、例会の在り方、親睦の捉え方、奉仕への向き合い方など、クラブごとの個性や工夫を肌で感じ、大変多くの学びを頂いております。そのたびに、ロータリーの懐の深さ、そして“人が創るクラブ”の大切さを改めて実感しております。

これまでの活動を振り返りつつ、残り半年をさらに実りある機関としていくために、会員一同、力を合わせて歩んでまいりたいと存じます。

日南ロータリークラブ

公式訪問日
10月1日

同行者

峰松俊夫 ガバナー補佐
岩佐純一 地区筆頭副幹事



宮崎県南部グループ3クラブ合同で公式訪問例会を開催いたしました。日南クラブとしては久方ぶりのクラブフォーラムを実施し、「何のためにクラブが存在するのか」という西本ガバナーの熱いメッセージを受け、入会したくなるクラブ、出席したくなる例会とは何かを全員で

考える貴重な時間となりました。会員一人ひとりがロータリーの原点を再確認し、これからのクラブづくりを前向きに見つめ直す契機となる、実り多い公式訪問となりました。

日南中央ロータリークラブ

公式訪問日
10月1日

同行者

峰松俊夫 ガバナー補佐
岩佐純一 地区筆頭副幹事



今回の西本幸則ガバナー公式訪問は、宮崎県南部グループ3クラブ(日南・日南中央・串間)合同で開催いたしました。
当、日南中央クラブは昨年度から元会員の協力をいただきながら復活したクラブであります。30年前に在籍した時の事に思いを馳せながら、西本ガバナーのアドレスを拝聴いたしました。

変わらぬことは今も昔も会員増強のことです。「会員はクラブの宝です」とガバナーが強調されたこの言葉を念頭に、新時代に適應できる若い会員を中心に増強を図ってまいりたいと存じます。
公式訪問ご苦労様でした。ありがとうございました。

串間ロータリークラブ

公式訪問日
10月1日

同行者

峰松俊夫 ガバナー補佐
岩佐純一 地区筆頭副幹事



国際ロータリー第2730地区、西本幸則ガバナー・岩佐純一地区筆頭副幹事のガバナー公式訪問では、日南ロータリークラブ、日南中央ロータリークラブ、串間ロータリークラブ3合同で行われました。西本幸則ガバナーのロータリーに対する思いや日南ロータリークラブ各メンバー

の活動に対する思いに共感致しました。串間ロータリークラブは、特に存続の危機にあり、会員増強に力を入れメンバー1名を目標に会員増強に取り組みたく思いました。“居心地の良いクラブ”を念頭に置き、若いメンバーの参加に期待したい。

延岡東ロータリークラブ

公式訪問日
10月6日

同行者

佐藤信博 ガバナー補佐
大久保次郎 地区幹事
犬飼俊一 (延岡中央RC)



西本幸則ガバナーをお迎えして公式訪問例会を開催しました。今回は嶋村文男パストガバナー(地区大会RI会長代理)にも東京から来ていただきました。ガバナーアドレスでは地区の基本方針、活動計画を具体的に説明していただきました。クラブフォーラム「居心地の良いクラブとは」

では、出席会員全員の話聞いていただき、楽しくもためになる時間を過ごすことができました。今回の公式訪問をクラブがより良くなるための大事な機会として活かしていきたいと思います。

国分中央ロータリークラブ

子どもたちがつくるまち「キシまち2025」



9月28日に霧島市役所並びに市民広場にて、「キシまち2025」を霧島市教育委員会と国分中央ロータリークラブ共催のもと開催いたしました。

当日は、約200名の子どもたちに、霧島市に存在する21の企業のお仕事体験の機会を提供し、地域企業とそこで働く人達の魅力を感じていただく機会となりました。

また、働く⇒給料をもらう⇒納税する⇒残ったお金で自由に遊ぶ、という流れの中で、まちの仕組みや自主性を育むことが出来ました。

国分中央RC 村上 怜



志布志みなとロータリークラブ

地区補助金活動事業報告



令和7年11月9日、当クラブは第17回「志布志みなとロータリークラブ旗少年サッカー大会」を志布志市 新若浜地区 しおかぜ公園に於いて開催しました。本大会は、小学4年生以下を対象とした8人制サッカーの大会で、青少年の健全育成を目的とした奉仕事業として毎年実施しているものです。サッカーを通じて、子どもたちが仲間と協力し合う

力を育み、挑戦する心を養う場となることを願ったものです。

志布志市はスポーツ振興に力を注いでおり、特にサッカーは地域に深く根付いた文化となっています。会場となった競技場は国体で使用された天然芝の素晴らしい環境で、子どもたちがこうした舞台でプレーできることは何よりの経験になりました。

本大会には、志布志市をはじめ鹿屋市、串間市、日南市、都城市、宮崎市から18チームが参加し、選手・保護者・関係者を含め約500名以上が集まりました。キッチンカーの出店もあり、会場は大いに賑わいました。試合は予選リーグと順位決定戦を経て、最後は NESSO FC (宮崎市) とアズール都城による決勝となり、激戦の末、NESSO FC が1-0で優勝しました。最後まで諦めず全力でボールを追う子どもたちの姿に、開催の意義を改めて深く感じました。

なお、本大会の運営には地区補助金を活用させていただきました。クラブの財政が厳しい中での事業実施に大きな支えとなり、心より感謝申し上げます。また、志布志市、志布志市教育委員会、志布志市サッカー協会をはじめ、多くの後援・協力団体の皆さまに厚く御礼申し上げます。

志布志みなとRC 会長 時一毅



鹿児島東ロータリークラブ

地区補助金活動事業報告

鹿児島東ロータリークラブでは地区補助金を申請して、鹿児島市のすこやか子育て交流館へ子供たちに利用していただく遊具と木製玩具、絵本30冊を寄贈しました。

11月28日(金)、りぼんかん1階のふれあいランドにてたくさんのお子様たちとママさんたちが見守る中、鹿児島市こども未来局の職員の方々の進行で寄附感謝状贈呈式が挙行されました。下鶴隆中央市長が式に出席され、直々にお礼のことばと感謝状をいただきました。

式後はさっそくお子様たちに遊具にふれあっていただきました。子どもたちのキラキラした笑顔に癒されました。

鹿児島東RC 社会奉仕委員長 岩切康広



第14回日本ロータリー学友会全国総会 鹿児島開催

開催日時:2025年11月1日13:30～19:30 会場:ホテル レクストン鹿児島

地区ロータリー学友委員長 岩澤浩二



■出席委員・所属クラブ

R学友委員長 岩澤 浩二(加治木RC)
R学友副委員長 佐藤 豊子(延岡RC)
R学友委員 鈴木 俊二(加治木RC)
R学友委員 今柳田幸代(2730ジャパンカレント REC)
ガバナー補佐 佐藤 信博(延岡RC)

■関連委員会・所属クラブ

ガバナー 西本 幸則(延岡中央RC)
直前ガバナー 笹山 義弘(加治木RC)
ガバナーエレクト 有村 茂樹(鹿児島東RC)
ガバナーノミニー 稲留 孝男(川内RC)
インターアクト委員長 安川 潔 (宮崎南RC)
ライラ副委員長 廣田 みき(2730ジャパンカレント REC)
ガバナー補佐 田中 和俊(鹿児島中央RC)
ガバナー補佐 川原 嘉裕(鹿児島令和RC)

■議事

次年度日本ロータリー学友会全国総会は静岡市で11月14日(土)-15日(日)開催決定され、参加協力の要請あり。

■その他(報告事項等)

2730ロータリー学友会の発表15分(R学友会重久裕貴君発表)
15代沈壽官氏の講演「陶房雑記」70分
懇親会の歌披露(R学友会小田加奈子さん出演)20分

ロータリー学友会全国総会 参加報告・感想

ロータリー学友会 藤田 雄也

今回、日本ロータリー学友会全国総会に参加させていた
だきありがとうございました。

今回は2730地区で開催されることになり、ホスト側として全
国の学友委員をお迎えする形でまたひと味違う参加形態と
なりました。

1日目は総会の準備からお手伝いさせていただき、議事
進行など滞りなく進み各地区の学友会員の現状や、当地区
への質問などを受け、今後の活動の参考になりました。

懇親会では懐かしい方々と顔を合わせることができ、楽しい
ひとときとなりました。

2日目のエクスカージョンでは、緊急用車両として車を出

したのでバスでの様子は分かりませんが、開聞岳をバックで
の記念撮影場所は絶景ポイントで、あれだけでも観る価値
はあったかと思うくらいいい思い出になりました。

参加者の皆様もとてもいい思い出になったと思います。

知覧特攻平和会館では、特攻の歴史に触れ、なんとも複
雑な気持ちになりましたが、参加者の皆様もなかなか訪れ
ることがない場所と思いますので、有意義な時間になったか
と思います。

2日間を通して、鹿児島の魅力が充分に出せた全国総会
になった思います。

参加させていただきありがとうございました。

ロータリー学友会全国総会 参加報告・感想

ロータリー学友会 宇都 沙織

11月1日・2日(土・日)に開催されたロータリー学友会全
国総会に初めて参加いたしました。

1日目は仕事の都合により懇親会からの参加となりました
が、全国各地から集まった多くの学友やロータリーの方々と
交流することができ、とても有意義な時間を過ごすことがで
きました。

2日目はエクスカージョンとして知覧特攻平和会館を訪
問しました。小学生の時に修学旅行で訪れて以来の平和会
館で、大人になり改めて展示を通じて平和の尊さを感じ、深
い学びを得る機会となりました。小学生の時にはあまり理
科出来ていなかったことも今回の訪問で理解できることが
多く、とても優秀で若い多くの命が失われたことを知りとも
悲しい気持ちになりました。

特攻平和会館の後は、唐船峡にて名物のそうめん流しを
楽しみ、自然の中で参加者の皆さんと和やかに交流するこ
とができました。

ロータリー学友会全国総会 参加報告・感想

ロータリー学友会 重久 裕貴

このたび、日本ロータリー学友会全国総会が、2730地区
にて開催されました。会場はホテルレクストン鹿児島、エク
スカージョンは南薩方面にて実施いたしました。

第一部の総会では、事業報告、事業計画、および次回総会開
催地について、滞りなく議事が進行されました。

第二部の講演会では、十五代沈寿官様より、薩摩焼の歴
史と沈家の歴史についてご講演いただきました。全国的
にも著名な薩摩焼を中心に、日本各地の窯元にも触れなが
ら、その深い歴史をお話いただき、参加者一同、大変興味
深く耳を傾けました。

第三部の活動報告では、2730地区ロータリー学友会の会
員構成、運営体制、および活動内容についてご報告しまし
た。当地区の学友会は、青少年奉仕委員会が活動の中心と
なっており、これは全国の学友会のなかでも珍しい形態で
す。これから学友会を立ち上げる予定の他地区のロータリア
ンの方や、青少年奉仕プログラムの修了生を学友会に取り
込むことを検討されている方より、今回の発表は貴重な参
考情報となったとの声をいただきました。

活動報告後の質疑応答では、米山奨学生やロータリー財
団奨学生との関係性についてご質問をいただきました。こ
れは、2730地区学友会としての今後の発展性を検討するう
えで、重要な論点であると再認識いたしました。

他県の方は九州の甘い醤油に驚かれていたのが印象的で
した。

今回の総会を通じて、「学友会」と一言で言っても、私たち
のようにローターアクト出身者が主な地区は珍しいこと、ま
た米山学友会や財団学友など、さまざまな形の学友会が存
在することを知り、とても勉強になりました。

他地区の方と話す中で、ローターアクトやインターアクト
など青少年部門と学友会の交流があることに驚きと関心を
示されている方が多く、今後も学友会員として地区内様々
な方たちとも交流が出来たらと思いました。

また、今回開催地のホスト地区として参加や、微力ながら
準備に携われたことはとても貴重な経験になったと感じ、初
めての全国研修会に参加することが出来良かったです。

ありがとうございました。

懇親会では、学友会会員の小田さんによる素晴らしい歌
唱とトークにより、会場は大いに盛り上がりました。後半は、
同じく学友会会員のキムさんが司会を務め、ロータリアンの
方々からのご挨拶を頂戴し、参加者間の懇親を深めること
ができました。

2日目のエクスカージョンは天候に恵まれ、南薩方面へ向
かうバス車内では、学友会が企画したご当地クイズや、ロー
タリー学友委員の今柳田様、学友会会員の上野さんによる
バスガイドもご好評をいただきました。

知覧特攻平和会館では、参加者の方々が平和について改
めて考える機会となり、資料館の出口では涙を流される姿
も見受けられました。昼食は唐船峡そうめん流しをご体験
いただきましたが、県外の参加者の方々には大変珍しく、良
い体験となったのではないのでしょうか。

帰りの車内では、ちょうどワールドシリーズ決勝戦の最終局
面を迎え、ドジャースの優勝が花を添えてくれました。

2730地区がホストとして迎えた今回の全国総会は、参加
者の皆様から高い満足度をいただくことができ、学友の皆様
とは、来年の静岡での再会を約束し、帰路につきました。

皆様のご尽力により盛会のうちに終えることができました
こと、また、全国総会という貴重な経験をさせていただきま
したことに、心より感謝申し上げます。



鹿児島東ロータリークラブ

クラブ社会奉仕活動

11月1日(土)、鹿児島東ロータリークラブは社会奉仕活動として、社会福祉法人 正和会 障害者支援施設サポートなごみ秋祭りに参加しました。輪投げゲームコーナーを出店し、会員の皆様からご提供いただいた素敵な品々を景品としてご用意しました。子どもから大人まで、多くの方々が輪投げに挑戦し、歓声と笑顔あふれる賑やかなひとときとなりました。

また、会場にはポリオ根絶チャリティー募金箱とポスターを設置し、ポリオ根絶に向けたPR活動も実施。皆様からの温かいご支援をいただきました。

秋晴れの空の下、サポートなごみの皆様との交流を通して、私たちもたくさんの元気をいただきました。

鹿児島東RC 原田 祐子



伊集院ロータリークラブ主催行事

鹿児島西部グループ合同例会開催報告 「妙円寺詣り(鹿児島県三大行事)」

鹿児島県三大行事『妙円寺詣り』が10月25・26日(土・日)で開催される伊集院町に県内外から徳重神社に参拝客や武道(柔道・剣道・弓道・相撲など)の大会も開催されて観客が集まります。

10月26日(日)に伊集院RC主催として、鹿児島西部グループ《指宿RC(出口会長と会員3名)・加世田RC(会員2名)・額娃RC(工藤会長と会員1名と事務員1名)・枕崎RC(上久保会長夫妻 2名)・伊集院RC(北山会長と会員11名)と《宮崎北部グループ》日向RC(徳永会長と会員 5名)で「妙円寺詣り(鹿児島西部グループ)合同例会」を開催しました。

市街地の銀天街通りから妙円寺を参拝して、妙円寺の歴史についてお話を聞き、その後に徳重神社にて全員で参拝しました。参拝後に武者行列の出発式(薩摩日置鉄砲隊:火縄銃演舞)を見学しまして、その後にイベント(年度末総会等)で利用する会場にて各クラブとバナー交換を行い、昼食会で親睦を深めました。



妙円寺にて住職より「妙円寺歴史について」宅話を聴きました



その後徳重神社で全員でお祓いを受けて

伊集院RC 広報委員会 西 幸司

社会奉仕委員会便り

志布志みなとロータリークラブ社会奉仕委員会

当クラブは、地域とともに歩むロータリーとして、地域に根差した社会奉仕活動に取り組んでいます。地域の魅力を守り、次世代へ繋ぐことを目的に、様々な活動を実施しています。

志布志市には「志布志城」という山城があり、毎年その清掃活動を行っています。志布志城は「続日本100名城」および「鹿児島県三名城（鹿児島城・知覧城・志布志城）」に選定された歴史的価値の高い城です。クラブの20周年事業として登城口に案内板を設置したことがきっかけで、市教育委員会より相談を受け、清掃活動が始まりました。山城のため作業は体力的に厳しいものがありますが、他県から訪れる観光客の方々と挨拶を交わし交流が生まれるなど、地域の魅力を直接感じる機会にもなっています。

次に、海岸清掃です。ロータリー奉仕デー「海岸美化プロジェクト」に合わせ、地域のボランティア団体と協力して実施しています。昨年は志布志ロータリークラブ、ウミガメ保護活動を行う「セーブ・シー・タートル（Save Sea Turtle）」の永田氏らと合同で、有明町通山海岸の清掃を行いました。また、地区社会奉仕委員会 勢井委員長にもご参加いただきました。志布志の海岸にはウミガメが産卵に訪れることがあり、地域のコミュニティと小学校が協力して保護活動を行っています。当クラブの清掃活動も、こうした保護に少しでも寄与できればと考えています。今年度は令和8年4月12日に実施予定です。



さらに、志布志港旅客船埠頭にある「みなと公園」の錨モニュメント清掃を、年2回、志布志みなと祭り・お釈迦祭りの前に実施しています。このモニュメントは、平成14年にクラブ創立記念として設置されたもので、当クラブのシンボルでもあります。市民の憩いの場として利用される公園で、クラブの歴史に思いを馳せながら清掃を続けています。

そのほか、薬物乱用防止キャンペーンへの参加、みなと祭り後の清掃、交通安全運動の参加、お釈迦祭りでの協力など、各団体と連携した地域奉仕活動も行っています。

また、地域の現状を正しく把握し、会員が職業を通じて地域へ適切に貢献できるよう、「行政との交流会」も開催しています。昨年度は3月12日に志布志ロータリークラブとの合同で、市長および各課長と意見交換会を行い、地域課題の共有と連携強化を図りました。

今後も、地域社会に寄り添い、質の高い奉仕を通じて地域の発展に寄与できるよう活動してまいります。

志布志みなとRC 会長 時 一毅



「地域の学生と共に学ぶDEI」

会員の皆さま、こんにちは。この度は、ガバナー月信社会奉仕委員会便りに寄稿する機会をいただき、ありがとうございます。いつも地域に根ざした奉仕活動にご参加、ご支援をいただきありがとうございます。

国際ロータリーが大切にしているDEI（Diversity, Equity & Inclusion：多様性・公平性・包摂性）の視点から、見つめてみたいと思います。

ロータリーは「誰もが歓迎され、尊重され、活躍できるクラブ」を目指しています。皆さまはよくご存知のこととは思いますが、改めまして・・・

- ・Diversity（多様性）：背景や考えかたの違う人々を尊重し合うこと。
- ・Equity（公平性）：すべての人に、参加・発言・貢献の機会が開かれていること。
- ・Inclusion（包摂性）：一人一人が自分の居場所と感じられる環境をつくること。

世界経済フォーラムがまとめた2025年版ジェンダーギャップ報告書において、日本は前年と同じ148カ国中118位でした。これまで日本は20年にわたり、政治・経済分野では下位に位置していました。今年初めての女性首相が誕生しましたので、来年の報告では上昇することが期待されます。しかしながら、私たちを取り巻く社会ではまだまだDEIが進んでいるとはいえません。

私は産婦人科の診療のほか学生教育もしているのですが、今回はその一つをご紹介させていただきたいと思います。宮崎大学清花アテナDEI推進室は、全学生教育の一端も担っています。

今年9月に宮崎大学ひなたキャンパスで行われた集中講義「宮崎大学未来共創科目 地域キャリアデザインⅠ(国際)～演劇的手法で考えるダイバーシティ&インクルージョン」では、外部講師として工藤千夏氏、浦亜弓氏、川島裕子氏、山田成美氏をお招きし、1年生の学生42名にDEIに関する講義を行なっていただきました(表)。学生は講義を聴いて身近な社会の中の課題に気づき、一同で行動したり、各グループに分かれてディスカッションして成果を発表したりすることで、解決策を考えていく、という貴重な体験をしました。終了後、学生が提出したレポートには、「一つの事象でも多面的な捉え方をすればたくさんの課題が見つかることを実感した。」「アンコンシャスバイアスに気づくことができた。」など、多数のポジティブな感想が寄せられました。

誰も取り残されない世界を目指して、この授業が、数年後に社会に出て体験することへの準備や心構えとして役立つことを心から願い、DEIを推進する社会の一員として活躍してくれることを期待しています。

宮崎アカデミーRC 児玉 由紀



実施日	内容	講師
9月10日（水）	演じることで感じるダイバーシティ&インクルージョン なぜダイバーシティ&インクルージョンなのか	工藤 千夏 児玉 由紀
9月16日（火）	グローバルな視点で考えるダイバーシティ&インクルージョン	浦 亜弓
9月17日（水）	自己理解と他者との関係性で考えるダイバーシティ&インクルージョン	川島 裕子
9月18日（木）	SDGsの視点から考えるダイバーシティ&インクルージョンの課題	山田 成美
9月22日（月）	身近な社会課題と解決策を共有する	浦 亜弓 児玉 由紀



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

vol. 309

2025年12月12日
発行

1 世話クラブに入会 — 受けた恩を次世代に —

24,000人を超えた米山学友の中には、ロータリークラブに入会し、積極的に奉仕活動を行う学友がいます。今回は、そのひとりである金相均さん（韓国／2011-13／静岡RC）に、これまでの歩みと想いを語っていただきました。

— 米山奨学生時代を振り返って

多くの方々に温かく支えていただきました。例会参加を通じ、日本の文化や価値観に触れる中で、「与えられる側から社会へ返す側へ」という心構えを学びました。奉仕の精神に触れ、私も誰かのために行動したいと強く感じました。

— ロータリークラブ入会から現在まで

受けたご支援への恩送りを形にしたいと考え、会社員から個人事業主となった際に「子どもの未来を守り、無限の可能性を広げる」という理念を掲げました。そこで、社会貢献への思い、自分自身を成長させたいという願いが重なり、世話クラブである静岡RCに入会しました。現在は例会や奉仕活動、卓話などに積極的に参加しています。

— 米山奨学事業に対する景色の変化

奨学生時代から大きく変わりました。当時は「支援していただく側」という意識でしたが、



静岡北RCで卓話した金さん(右)

会員になると、あの頃には見えなかった多くの努力を目の当たりにしました。奨学生の選考、世話クラブの準備など、奨学生のために動いている姿を知り、事業の重みと尊さを改めて感じました。今では「支援を受けた経験を次世代につなぐこと」を意識し、活動しています。

— 米山学友のロータリー会員として

奨学生に寄り添い、相談しやすい先輩であること。寄付は義務ではなく「未来への投資」と伝えること。奨学事業の力を自ら体現することを大切にしています。今後は「国際理解と友情の架け橋になること」を目標に、奉仕プロジェクトにも主体的に関わり、地域と世界のために行動できる会員を目指していきます。子どもの未来を守る活動にも力を入れていきたいと考えています。

2 寄付金速報 — 12月の送金はお早めに —

前年同期比

-6.9%

普 -1.5% 特 -9.5%

11月までの寄付金は、前年同期と比べて6.9%減（普通寄付金：1.5%減、特別寄付金：9.5%減）、約4,500万円の減少となりました。

した。当月は匿名を含め7件の大口寄付がありました。今年も残すところ半月ほどですが、12月30日までに当会口座に着金した特別寄付金については、来年1月末日までに各クラブ宛に確定申告用領収証を発送します。年内お早目にご送金くださいますようお願いいたします。



申告用領収書は来年1月にお送りします

ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は税制優遇を受けることができます。「税額控除」か「所得控除」いずれか有利な方式を選択できます。今年1～12月に寄付をした方には、来年1月末日までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。12月30日（火）当会着金分までが対象

米山記念奨学会事務局は、12月27日（土）～1月5日（月）の間休業させていただきます。来年は1月6日（火）より通常業務となります。

3 次期地区米山記念奨学委員長セミナー開催

2026-27年度地区米山記念奨学委員長を対象とする第1回セミナーを12月1日、都内ホテルで開催しました。

午前の部は、若林紀男理事長の挨拶、神野重行常務理事の講話から始まり、事務局から学務・学友関連について説明。そして、危機管理につ



いて吉田知弘常務理事からお話いただいた後、事例発表として、第2650地区の片山隆永委員長から年間の流れや危機管理対応等について発表していただきました。

午後の部では、事務局から広報、寄付について説明。続いて第2700地区の事例発表として、尾畑和隆次期委員長より寄付増進の取り組みについてご紹介いただきました。その後4グループに分かれて各地区における課題などについてのディスカッションと各グループからの報告が行われ、質疑応答を経て、井原實副理事長の講評で締めくくられました。

4 来年の年賀状は学友がデザイン

当財団では、評議員、理事、監事、専門委員、地区米山記念奨学委員長、米山奨学生、日本在住の米山学友などへ毎年年賀状を送っています。

午年となる2026年の年賀状は、女子美術大学美術専攻洋画研究領域博士課程を修了した中国出身の米山学友、査雯婷さん（2022-24／相模原南RC）のデザインです。お手元に年賀状が届いた方は、じっくりご覧ください。

< 査雯婷さんより >

縁起の良い動物である馬と、私の創作テーマである反転した猫の頭を融合させた作品です。「成功」や「飛躍」を象徴する馬に、視点を反転させる猫の要素を加え、新たな一年に向けてお世話になった方々と新しい学生たちへ、感謝と応援の気持ちを込めました。「2026」の数字は、巳年の蛇をモチーフにし、巳年から午年へのバトンタッチを表現しています。



上海米山学友会 総会開催のご案内

◇2026年1月17日（土）16:30～20:30

◇会場：上海市内（申込終了後に決定）

◇申込先：alumni@rotary-yoneyama.or.jp

※12/24（水）申込締切

【要記載事項】代表者氏名、その他参加者氏名（全員分）、クラブ名、連絡先（メールおよび電話番号）

米山学友と再会

ホームカミング制度をご活用ください

活躍する米山学友を各地区が毎年度上限2人までを選び、地区の行事に招待して、地区内のロータリアンへその活躍ぶりを披露していただく制度です。米山奨学事業の意義を広めるとともに、学友との絆を深める制度としてご活用ください。国内在住の学友には25万円、海外在住の学友には35万円を上限に、補助いたします。

詳細はこちら



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel：03-3434-8681 Fax：03-3578-8281

E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：https://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：長尾（ながお）

公益財団法人ロータリー米山記念奨学金 25-26年度 寄付金の傾向

11 月の寄付金傾向

11 月分合計額

129,020,077 円

累計額

615,973,764 円 (前年同期比 4,529 万円減)

(前年度 11 月合計額：132,325,501 円 累計額：661,265,091 円)

普通寄付金

11 月当月

9,766,963 円

11 月末累計

217,787,568 円

(前年度比 1.5% 減)

(// 331 万円減)

(予算達成率 53.1%)

普通寄付金上期分は1,842 クラブ(85%)から納入され(昨年度は1,865 クラブ)、11 地区が納入割合90%を超えました。12月中に上期分のご送金が難しい場合には、翌年の 1 月に入ってから下期分と合算してご送金いただいても結構です。引き続き 2026 年もよろしくお願い申し上げます。

★普通寄付金納入状況・上期分(納入数/クラブ数)%

地区	納入数/ クラブ数	納入 割合	地区	納入数/ クラブ数	納入 割合
2500	48 / 64	75%	2670	63 / 73	86%
2510	45 / 67	67%	2680	63 / 67	94%
2520	54 / 76	71%	2690	61 / 65	94%
2530	49 / 59	83%	2700	53 / 60	88%
2540	21 / 40	53%	2710	65 / 71	92%
2550	29 / 45	64%	2720	56 / 74	76%
2560	50 / 54	93%	2730	51 / 67	76%
2570	43 / 44	98%	2740	44 / 54	81%
2580	62 / 73	85%	2750	74 / 89	83%
2590	47 / 50	94%	2760	75 / 84	89%
2600	49 / 52	94%	2770	56 / 66	85%
2610	51 / 63	81%	2780	59 / 67	88%
2620	62 / 73	85%	2790	72 / 83	87%
2630	72 / 74	97%	2800	42 / 49	86%
2640	56 / 61	92%	2820	43 / 54	80%
2650	83 / 96	86%	2830	32 / 40	80%
2660	71 / 78	91%	2840	41 / 43	95%
合計：納入数 1,842RC 地区ロータリークラブ数 2,175RC 普通寄付納入実績 11 月 30 日現在、当会入金分					

特別寄付金

11 月当月

119,253,114 円

11 月末累計

398,186,196 円

(前年度比 9.54% 減)

(// 4,198 万円減)

(予算達成率 45.8%)

11 月末累計額は前年同期比 9.54% 減、約 4,200 万円の減少となりました。依然として前年度比では減少傾向が続いていますが、単月で比較すると約 460 万円の減少にとどまり、当月は匿名を含め大口寄付が 7 件ありました。今年も残すところ半月ほどとなりましたが、来年も引き続きよろしく願いいたします。

☆創立記念寄付 (単位:万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2560	高田	30	2670	阿南南	30
2580	東京浅草中央	10	2760	一宮中央	20
2600	飯田南	10	合計	5クラブ	100

☆高額寄付者(一度に100万円以上の寄付)

D2510 岩見沢 RC 江本勝典氏 100万円 累計 600万円
D2580 東京 RC 沓掛英二氏 100万円 累計 110.45万円
D2600 佐久 RC 井出智子氏 100万円 累計 100万円
D2720 大分中央 RC 岡村泰岳氏 100万円 累計 1,102万円
D2830 八戸南 RC 長嶺康廣氏 100万円 累計 470万円

☆高額寄付法人(一度に100万円以上の寄付)

D2630 岐阜サンリバーRC 株式会社日生化学工業所
100万円 累計 900万円 塩津 健氏

☆地区大会 (単位:万円)

D2670 4.3万円 D2770 10万円 D2840 12.5万円

会員数動向(10月)

クラブ名	期首 (2025/7/1)	10月	7/1基準	MY ROTARY	
	会員数 (うち女性)	末日会員数 (うち女性)	会員数増減	登録率 11/16現在	
宮崎県北部	延岡	70 (7)	75 (10)	5	54.67
	日向	17 (3)	16 (3)	△ 1	75.00
	延岡東	53 (7)	53 (6)	0	75.47
	日向東	24 (3)	24 (3)	0	79.17
	延岡中央	47 (3)	48 (3)	1	72.92
	日向中央	18 (3)	18 (3)	0	72.22
	門川	7 (2)	7 (2)	0	57.14
計 (7RC)	236 (28)	241 (30)	5	69.51	
宮崎県中部	宮崎	93 (7)	99 (8)	6	89.90
	宮崎西	86 (6)	89 (6)	3	40.45
	宮崎北	70 (11)	70 (11)	0	38.57
	宮崎南	57 (3)	57 (3)	0	61.40
	高鍋	36 (4)	38 (5)	2	44.74
	西都	13 (2)	13 (2)	0	23.08
	宮崎中央	48 (1)	50 (2)	2	84.00
	佐土原	26 (3)	26 (3)	0	29.63
	宮崎東	20 (1)	22 (1)	2	50.00
	宮崎アカデミー	26 (7)	25 (7)	△ 1	88.00
計 (10RC)	475 (45)	489 (48)	14	54.98	
宮崎県西部	都城	60 (10)	63 (10)	3	88.89
	小林	26 (4)	29 (4)	3	41.38
	都城北	45 (4)	46 (4)	1	78.26
	えびの	8 (2)	8 (2)	0	50.00
	都城西	33 (6)	36 (6)	3	88.57
	小林中央	8 (0)	7 (0)	△ 1	28.57
	都城中央	29 (5)	31 (7)	2	58.06
	2730ジャパンカレント	18 (5)	18 (5)	0	89.47
	計 (8RC)	227 (36)	238 (38)	11	65.40
宮崎県南	日南	32 (2)	33 (2)	1	30.30
	日南中央	9 (0)	9 (0)	0	11.11
	串間	1 (0)	1 (0)	0	33.33
	計 (3RC)	42 (2)	43 (2)	1	24.91
鹿児島県北部	川内	63 (2)	67 (2)	4	43.28
	串木野	32 (8)	32 (8)	0	59.38
	出水	39 (3)	41 (4)	2	82.05
	阿久根	39 (3)	40 (4)	1	92.50
	大口	31 (3)	31 (3)	0	87.10
	薩摩川内	26 (2)	27 (2)	1	33.33
	宮之城	6 (1)	6 (1)	0	50.00
	計 (7RC)	236 (22)	244 (24)	8	63.95

クラブ名	期首 (2025/7/1)	10月	7/1基準	MY ROTARY	
	会員数 (うち女性)	末日会員数 (うち女性)	会員数増減	登録率 11/16現在	
鹿児島県中部	加 治 木	22 (0)	22 (0)	0	68.18
	国 分	41 (4)	41 (4)	0	97.62
	霧 島	16 (1)	16 (1)	0	87.50
	国 分 中 央	35 (4)	35 (4)	0	40.00
	始 良	16 (0)	16 (0)	0	56.25
	計 (5RC)	130 (9)	130 (9)	0	69.91
鹿児島県西部	指 宿	18 (0)	20 (2)	2	40.00
	伊 集 院	23 (1)	24 (2)	1	41.67
	加 世 田	20 (1)	20 (1)	0	55.00
	穎 娃	2 (0)	2 (0)	0	66.67
	枕 崎	19 (3)	18 (3)	△ 1	61.11
	計 (5RC)	82 (5)	84 (8)	2	52.89
鹿児島県市内A	鹿 児 島 南	32 (5)	32 (5)	0	65.63
	鹿 児 島 西	80 (8)	79 (8)	△ 1	62.03
	鹿児島城西	25 (3)	25 (3)	0	100.00
	鹿 児 島 東	20 (3)	19 (3)	△ 1	100.00
	鹿児島東ひだまり衛星	8 (4)	9 (4)	1	—
	鹿児島サウインド	40 (10)	40 (10)	0	80.00
	鹿児島サウインドミライ衛星	0 (0)	10 (4)	10	—
	鹿児島令和	30 (8)	31 (8)	1	100.00
計 (6RC+2衛星)	235 (41)	245 (45)	10	84.61	
鹿児島県市内B	鹿 児 島	71 (7)	73 (7)	2	41.10
	鹿児島東南	22 (1)	23 (1)	1	95.65
	鹿児島中央	47 (4)	48 (4)	1	100.00
	鹿 児 島 北	27 (4)	27 (4)	0	81.48
	鹿児島大学7カティニ	44 (10)	48 (12)	4	95.83
	計 (5RC)	211 (26)	219 (28)	8	82.81
鹿児島県東部	鹿 屋	51 (7)	51 (7)	0	96.08
	串 良	26 (2)	26 (2)	0	42.31
	鹿 屋 西	41 (9)	39 (7)	△ 2	76.92
	志 布 志	16 (2)	15 (2)	△ 1	33.33
	かのや東	37 (2)	36 (2)	△ 1	36.11
	きもつき	21 (1)	22 (1)	1	40.91
	南九州大崎	30 (4)	30 (4)	0	36.67
	志布志みなと	36 (4)	37 (4)	1	100.00
計 (8RC)	258 (31)	256 (29)	△ 2	57.79	
奄美	奄 美	45 (8)	45 (8)	0	35.56
	奄 美 中 央	62 (11)	61 (11)	△ 1	16.13
	奄美瀬戸内	15 (1)	15 (1)	0	20.00
	計 (3RC)	122 (20)	121 (20)	△ 1	23.90
総 計	2,254 (265)	2,310 (281)	56	64.35	

入会者一覧

(ご入会おめでとうございます。)

10月		
会員名	クラブ名	入会日
上村 功太	宮崎北	2025/10/1
山中 広美	高鍋	2025/10/2
川端留美子	伊集院	2025/10/1
切原 大吾	鹿児島令和	2025/10/27
吉田 浩二	鹿児島北	2025/10/23
江夏 寛佳	鹿児島大学アカデミー	2025/10/3
福元 和哉	串良	2025/10/6
吉元 聖羅	串良	2025/10/20
太 勇太	奄美中央	2025/10/21

退会者一覧

(おつかれさまでした。)

10月		
会員名	クラブ名	退会日
田野 裕徳	日向	2025/10/31
若林 俊輔	宮崎西	2025/10/17
與田 守孝	宮崎アカデミー	2025/10/30
橋口 修治	伊集院	2025/10/1
原田 孝子	串良	2025/10/31
東濱 貴己	鹿屋西	2025/10/31
指宿 良治	奄美中央	2025/10/17
喜入 昭	奄美中央	2025/10/31

物故者一覧

(謹んでご冥福をお祈りいたします。)

会員名	クラブ名	退会日
又木 幸一 (享年78歳)	志布志RC R-列-歴:16年	2025/10/5

照らす・繋げる・未来

信頼と確かな技術で安心安全な暮らしづくりをサポートします。



セコム(株)指定工事店

株式会社 南電工

- | | |
|-------------------|-----------|
| ■電気設備工事 | ■消防設備工事 |
| ■空調設備工事 | ■計装工事 |
| ■通信設備工事 | ■セキュリティ工事 |
| ■厨房機器販売・施工・メンテナンス | |

宮崎県延岡市旭ヶ丘4丁目7番地9
TEL.0982-24-1007 FAX.0982-24-1008
<http://minami-d.jp/>

総合電気設備事業・旅行事業



株式
会社

パシック



asbell tour

～ご旅行の相談お待ちしております～

■総合電気設備事業部

〒882-0863 宮崎県延岡市緑ヶ丘2丁目7-24
TEL : 0982-21-0210 FAX : 0982-21-8983



■旅行事業部

〒882-0841 宮崎県延岡市大瀬町2-4-2グリーンパーク1F
TEL : 0982-27-5986 FAX : 0982-27-0189



延岡西部処分場

地域に根ざし、人と環境を未来へつなぐ。

代表取締役社長

甲斐 崇寛

〒882-0885 宮崎県延岡市上三輪町3819

TEL 0982-39-0658

FAX 0982-39-0081

E-MAIL n-s3819@ma@wainet.ne.jp